

一般質問通告書

令和2年第2回議会定例会（令和2年6月）

質問者（9名）

- ① 今井吉男
 - ② 福井源乃介
 - ③ 外山利章
 - ④ 西文男
 - ⑤ 宗村勝
 - ⑥ 中野賢一
 - ⑦ 根釜昭一郎
 - ⑧ 名間武忠
 - ⑨ 新山直樹
-



知名町議会

通告順	議席9番	今井吉男	令和2年6月	日
1			時分～	時分

新型コロナウイルス感染症の影響について

令和2年4月13日付で、知名町議会議長宛に知名町商工会長とおきのえらぶ島観光協会会長連名で、「新型コロナウイルス感染症の影響に関する要望書」が提出されました。その内容は、新型コロナウイルスの影響により、飲食業・宿泊業等の観光関連産業を中心に、地元の利用者が大幅に減少し、予約キャンセルが続き、売上減少に歯止めが掛らない状況を訴え、政府は、45兆円規模の資金繰り支援や税の納付猶予制度を始め、大胆かつ迅速な事業者への支援を発表したが、国の施策が届くまで時間が掛ることから、町に対して、国からの支援金が届くまでの継ぎの支援を要望していますので、議会と町当局が協力して要望を真摯に受け止め、町内事業所の廃業や倒産を出さない為にも、早急な支援策を打ち出す必要があります。

以上の要望を踏まえて、次の質問をします。

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減等で町民の生活が厳しい状況にあるので、新型コロナウイルス感染症が終息するまで、または、生活が安定するまでの間、町議会議員と町三役（町長、副町長、教育長）の報酬・給料を一律に10%か、20%カットして、カット分を収入が大幅に減少した町民や事業所への支援金に充当すべきではないか。

（報酬カット試算額）

議会議員（12名）	10%カットの場合	20%カットの場合
月額合計	286,100円	572,200円

（給料カット試算額）

町三役（3名）	10%カットの場合	20%カットの場合
月額合計	192,800円	385,600円

議員と三役月額合計	478,900円	957,800円
-----------	----------	----------

- ② 本町で唯一のホテル「おきえらぶフローラルホテル」は、国内の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、宿泊や島内各種会合やイベントのキャンセルが相次ぎ、さらに新規予約も全く無い状況下であり、経営が非常に厳しい現状であります。宿泊や各種会合・イベント予約が入り、経営が安定するまでの間、建物使用料（月額200万円）の免除はできないか。また、40名（パート含む）の従業員の雇用を維持する為にもフローラルホテルを支援すべきではないか。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した事業所や、町民に対する給付金等、町独自の支援はできないか。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の影響で、収入減となった生活困窮者に対する町税等の納付猶予や督促手数料と延滞金の免除はできないか。
- ⑤ 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、水際防止対策の一環で定期旅客船を利用する乗船客の検温や、国からの「特別定額給付金」の手続等、職員の業務量が増加している。職員の負担軽減と雇用対策面からも臨時職員を採用すべきではないか。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症の感染予防の一環で、学校の休校が相次ぎ、児童生徒の学力低下が懸念される中、ICT（情報通信技術）を活用して、在宅でのパソコンやタブレット端末による学習指導の構築はできないか。
（5月7日現在までの臨時休校累計日数17日間）

メモ

通告順	議席10番	福井 源乃介	令和2年6月	日
2			時 分～	時 分
1. 町独自の支援金制度の創設について				
<p>新型コロナウイルスの感染防止のため、県は99の施設に休業要請を行い応じた事業者には協力金が支給されています。いわゆる「3密」を避けるため多くがインドア関連の事業者であります。沖永良部観光を牽引してきたダイビングやケイビングなどのアウトドア関連の事業者は対象外となっています。「島外からの来島自粛」要請が行われ、観光客もなく収入ゼロの危機的状況にあります。コロナ危機・コロナ不況に直面している観光関連事業者をはじめ宿泊・飲食業等に対して、経済活動再開に向けて、国からの交付金やふるさと町づくり基金等を財源に幅広い支援金制度の創設が必要ではありませんか。</p>				
2. 休校期間中の時数確保について				
<p>相次ぐ学校の休校要請によって、新学期の授業が行われず学習の遅れが懸念されています。都市部に比べてオンライン授業もなかなか行われず、教育格差が拡大するのではないかと心配しています。</p> <p>地域おこし協力隊員が、本町で実現可能なシステムづくりを模索していることは、大変ありがたいこととあります。幸いにも5月7日から学校が再開されましたが、これまでの遅れを取り戻すための時数の確保をどう考えていますか。</p>				
3. 町道知名新城線（上城小学校から新城間）改良事業の推進について				
<p>町道知名新城線（上城小学校から新城間）については、地域から要望書が提出されています。事業実施に向けて、今年度中に地権者集会の開催・同意書徴求・事業計画書の策定をするべきではありませんか。</p>				

× ㄗ

通告順	議席2番	外山 利章	令和2年6月	日
3			時 分～	時 分

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について

- ① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた庁内の体制整備ならびに関係機関との連携は十分に行われているか。
- ② 小中学校の休業や営業自粛、来島自粛など町民生活に関わる重要な行政決定に関し、理解を得られるよう速やかな情報発信、丁寧な情報提供など行われたか。
- ③ 町内において感染拡大が起きた場合、対応に当たる行政の業務継続が困難になることが予想される。令和元年9月議会の質問に対し、回答のあった業務継続計画（BCP）策定は完了しているのか。また感染症に対する対応は検討されているか。

2. コロナ禍による本町経済への影響および対応について

- ① 緊急事態宣言による外出、来島の自粛、休業要請により、町内の飲食業や観光業は深刻な影響を受けている。事業者に対する聞き取りならびに相談窓口の設置など被害状況は把握できているか。
- ② 国は地域経済や住民生活を支援するとともに、地方創生に資する目的で「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を創設した。自治体の裁量で使うことのできる交付金を積極的に活用し経済支援ならびに生活支援に繋げるべきと考えるが、どのような事業を展開する予定か。
- ③ 農業分野ではイベントの自粛や飲食店の休業に伴う需要の激減により、取引価格ならびに販売量が大幅に落ち込み、花卉、畜産農家は大きなダメージを受けている。再生産に向け行政、関係機関が一体となった取り組みが求められるがどのような対策を行うのか。

3. 住民自治によるまちづくりの推進について

これからのまちづくりには、それぞれの地域の歴史、風土に培われてきた魅力的な個性を地域住民自らが見つめ直し、自らの手で活かしながら地域（まち）づくりを進めていく「住民自治」の推進が重要になる。

- ① 住民自治の実現には住民自らが地域（まち）づくりを自主的に進めようとする意識を持つことが最も重要であり、その機会（場）をつくる必要がある。

機会（場）の創出に向け、今後どのような取り組みを進めていくのか。

- ② 住民自治の推進には自治組織と行政が連携し、地域課題の洗い出しや課題解決にむけた事業計画の策定など協力して取り組む必要がある。総合振興計画にも「字」を中心としたまちづくりがビジョンとして掲げられている。行政は人的、財政的な支援を含め支援体制を早急に整える必要があると思うが、今後どのように進めていくのか。

- ③ 全国的にはこれまでの住民自治組織を「小規模多機能自治」の手法を用い、課題解決型の組織へと移行させ、地域の自立、再生に向け取り組む自治体がある。これからの住民自治の形として参考にすべきと考えるがいかがか。

メモ

通告順	議席5番	西 文男	令和2年6月 日
4			時 分～ 時 分
1. 新型コロナウイルスによる町の影響、対策について			
<p>① 今回の新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に大きな影響を受け、売上が減少している町内の農業、漁業、商業、飲食業、旅館やホテル観光業、そして全ての個人事業者等、事業継続が困難になっている事業者に対する国県等の給付、補助、税等の減免などの申請の手続きについて町の相談窓口はどうなっているか。</p> <p>② 出張自粛に伴う、削減された財源の活用法は検討されているのか。</p> <p>③ 国の二次補正予算について、どのような事業展開を計画しているのか。</p> <p>④ 現在、特別定額給付金の申請状況はどうなっているか。</p> <p>⑤ 今回の新型コロナウイルス感染拡大を教訓に、第2波・第3波が予想されるが、町の感染拡大防止対策のマニュアル化は出来ているか。また、町民への周知徹底はどのようにして行うか。</p>			
2. 知名小學校正門、通学路について			
<p>① 知名小學校の町道から學校正門までの道は現在、児童生徒が安全に登下校するには非常に危険である。早急に整備は出来ないか。</p> <p>② 小米商店街から郵便局前の道路を通学している児童生徒もいるが、道路状況は道路の両側に側溝があるが、凹凸や隙間があり登下校時は非常に危険であり、早急に正門と同時に整備出来ないか。</p>			
3. 行政改革について			
<p>職員の採用試験の年齢について、40歳まで引き上げは検討出来ないか。</p>			

4. 介護施設等の停電時の大型発電機の必要性について

台風常襲地帯沖永良部で、毎年自然災害の台風や落雷等で停電になっている。介護施設等は停電の対策として独自で努力しているが、入居者の安心安全な施設として、最低限の電力を必要としているのが現状である。

停電時に必要不可欠な大型発電機所有の為の補助は出来ないか。

メモ

通告順	議席6番	宗村 勝	令和2年6月 日
5			時 分～ 時 分
1. ゴミや空き缶等の不法投棄の防止対策について			
<p>平成28年12月の一般質問でも提起してありますが、平成24年に施行されている知名町空き缶等ポイ捨て防止条例施行後も一部の島民による不法投棄が後を絶たないのが現状である。</p> <p>このままだと花の島沖永良部島がゴミの島になりかねないと懸念されます。島民の意識改革を含めモラルの向上を図るべきではないか。</p>			
2. 町の職員採用を沖永良部高校新卒者の採用枠を設けては			
<p>町の職員採用試験を実施され、毎年数名の新規職員が誕生しております。若者の就職難と言われている現代社会であります。そこで夢と希望にあふれている沖永良部高校の新卒者を採用するための採用枠を設けてはどうか伺います。</p>			
3. 農道（瀬利覚～大山線）の改修工事の早期完成を			
<p>農道（瀬利覚～大山線）の改修工事に関して、過去の議会等で何度となく提起されておりますが、大型トレーラー等の通行が頻繁にあり大変危険な状態であります。改修計画の進捗状況を伺う、また対象道路は大山自衛隊基地に通じる道路でもあります。基地周辺整備事業等の導入が出来ないか伺う。</p>			
4. 瀬利覚～大山線の線名変更について			
<p>瀬利覚～大山線は、黒貫字から大山に抜ける道路であり線名の名称は適切ではないと感じられます。例えば黒貫～大山線（仮）等に線名変更はできないか。</p>			

5. 宇田美川地区並びに宮田地区に早期畑灌施設の導入を

先の3月定例会において余多字区長及び、竿津字区長や両地区の受益者代表者から陳情書が提出され議会において採択されておりますが、早期に畑灌施設の導入が実現し農家の所得向上に寄与すべきである。

6. 馬鈴薯掘り取り機の補助事業導入について

馬鈴薯生産農家においては、掘り取り作業は大変重労働であります。近年掘り取り機の両サイドに腰を掛けて芋を拾いとる掘り取り機が普及しつつあります。補助事業を導入し農家の身体的負担軽減を図るべきではないか。

メモ

通告順	議席8番	中野 賢一	令和2年6月 日
6			時 分～ 時 分
1. 新型コロナウイルス（感染拡大防止）等による町内の影響について			
<p>① 新型コロナウイルス感染者拡大防止で、地方自治体が施設や店舗等の休業要請に支払う協力金、緊急経済対策に盛り込まれた「地方創生臨時交付金」について。</p> <p>② 知名町内の休業要請などに応じた企業への協力金はどのようになっているか。</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染者拡大防止による失業・休業者などの緊急雇用等については。</p>			
2. 町政全般について			
<p>① 街路樹や各家庭の庭木の伐採した後の樹木等処理は生木のため重量があり、料金が大きく、町民の皆さんは処理に困っている状況にあります。与論町では行政が平成22年度資源循環化整備事業で敷料製造機器を整備し、町民の皆さんの樹木等を無料で受け入れ、また、畜産農家においては敷料がなく垂れ流しの糞尿の上で飼育を余儀なくされていて、子牛の下痢・肺炎などの死亡事故を招く結果となっていたため、町内にある未利用資源の有効活用を図りながら畜産農家・他町民の皆さんに貢献しています。知名町でも機器を整備して樹木等の伐採無料受け入れ等は出来ないか伺います。</p> <p>② 与論町、和泊町では、海岸付近にゴミステーションを設置して、ポイ捨て等、行政が良好な維持管理に努めていますが、知名町も屋子母海岸、沖泊海岸、ウジジ浜等にゴミステーションを設置することは出来ないか。</p> <p>③ 庁舎建設関連（進捗率・基礎工事・工事発注方法・現庁舎）等について。</p> <p>④ 下水道、農業集落排水事業（接続率・加入金）等について。</p>			

× ㄗ

通告順	議席3番	根釜 昭一郎	令和2年6月 日
7			時 分～ 時 分

1. 新型コロナウイルスによる影響と対策について

新型コロナウイルスの流行により世代間を問わず、また様々な業種に影響が出ています。本町においても、コロナウイルス関連で取り組むべき課題が山積していると思います。その中で、本町の現状と今後の取り組みについて質問します。

- ① 本町においても、3月から本格的に新型コロナウイルス感染症対策に向けて取り組んできていますが、経済的影響はどの程度だと試算しているのか。
- ② 島内病院・クリニック・老人ホーム・介護施設の通院患者・入院患者・入所者が感染した場合の町としての具体的な対応策は検討しているのか。
- ③ 新型コロナウイルス感染症問題を考える上で、今後は本町（本島）独自でも基準策定するべきであると考えますが、町としての考えはどうか。

2. 学校教育現場における新型コロナウイルスによる影響と対策について

本町での休業（休校）期間は、全国的にみると短期間ではありますが、関係者にとって影響は大きいと思われます。今後の学校行事予定も混沌としている状況だと推測されますが、現段階での方向性について質問します。

- ① 夏季休業期間の変更は予定しているのか。
- ② 運動会・体育大会の開催はどうなるのか。
- ③ 学習発表会・文化祭の開催はどうなるのか。
- ④ 修学旅行はどうなるのか。
- ⑤ 中体連中止の決定がなされたが、代替大会の予定はどうなっているか。
(本町生徒に関連する競技ごとに答弁いただきたい)
- ⑥ 高体連中止の決定がなされたが、町として代替大会等への要望は提出しているのか。
- ⑦ 現状では、県より休校措置がなされた場合の措置が学校ごとで一貫性がありません。人の移動により感染の拡大が顕著になっている中で、生徒に移動を求めている現状是正を県に強く要請していただきたいと考えるがどうか。
- ⑧ 児童・生徒・教員で発生しているロス問題への対策は現段階で検討しているのか。
- ⑨ 成人式の開催はどのような形で計画しているのか。

3. 防災対策について

例年、台風時には多くの町民が避難所を利用しています。しかしながら、今年
は新型コロナウイルス感染予防対策も講じなければなりません。それを踏まえて
質問します。

- ① 近年の避難所利用人数の推移は。
- ② 今年対策・指導・周知の予定はどう計画しているか。

メモ

通告順	議席12番	名間 武忠	令和2年6月 日
8			時 分～ 時 分

1. 新型コロナウイルス関連について

(1) 鹿児島県内の市町村は、自治体独自の支援策を決め給付等を行っている。本町においても早期に具体的な支援策を決定、実施をできないか。次の点についてお尋ねします。

- ① 飲食、観光、宿泊事業者を対象に一律の給付金や商店業を含めたプレミアム付き商品券の発行について。
- ② 定額クーポン券の配布について。
- ③ 畜産、花き等の農水産業者の減収に対する支援について。

(2) おきえらぶフローラル株式会社は、ホテル・フローラル館のキャンセルや利用減少、サウナの休業等厳しい経営状況となっている。次の点についてお尋ねします。

- ① 持続化給付金、雇用調整助成金の対象の可否について
- ② 金融公庫から借入れ予定としている6千万円の貸付条件と充当事業について。
- ③ 令和2年度の使用料の減免を予定されているが、期間についてどのような考えなのか。
- ④ ホテル、フローラル館、サウナ施設を町民が利用する際に料金の助成はできないか。

(3) 財政・事業関連について

- ① 本町財政の歳入総額の約50%を占める交付税について、交付税の原資である法人税や所得税の減少が予想される。今後の交付税の見通しについて。
- ② 今後、新庁舎建設の事業実施や水道水硬度低減化事業導入等への影響について。
- ③ 防災無線で公募した臨時的雇用職員の応募状況について。
- ④ 今回の支援策について、財政調整基金を充当する積極的な支援について。

2. 養護老人ホーム「長寿園」の支援について

昨年、民間に移管された養護老人ホーム「長寿園」の新築建替えが、令和2年度から3年度にかけて計画されている。町として、懸案であった今回の建替事業について、民間移管や高齢者福祉を考慮し、建設資金を含めた財政支援についてお尋ねします。

3. 道路の安全対策等について

県道・知名沖永良部空港線の下記地点の安全対策等についてお尋ねします。

- ① 沖永良部高校を過ぎた町境付近の地下ダム関連の迂回路は、短距離区間のカーブと見通しも悪く危険を感じる。安全対策と本路線の今後の整備計画について。
- ② 平成17年頃整備された瀬利覚の「ジッキョヌホー」に架かる両側歩道の防護柵は、経年劣化による腐食破損が著しい。早期の補修はできないか。

メモ

通告順	議席1番	新山 直樹	令和2年6月 日
9			時 分～ 時 分
1. 公営住宅の整備について			
<p>公営住宅は住宅に困窮する世帯に対し、良質な住宅供給と良好な住環境の提供を目指して整備が進められ、将来にわたって安全で快適な住まいを確保していくことが求められています。</p> <p>本町においては、昭和50年代の公営住宅が多く経年劣化が進んでいる所も見受けられます。今年度を初年度とする第6次知名町総合振興計画の町営住宅整備の知名町公営住宅長寿命化計画はどうなっているのか。</p>			
2. マリンパークの再整備について			
<p>以前もマリンパーク公園内の再整備の件で質問いたしました。当時の答弁では「木製アスレチック遊具は木材、金具の腐食により危険と判断し撤去いたしました。現在、沖永良部事務所建設課、県漁港漁場課へ遊具を含めた新たな整備事業が図れないか検討依頼を行っている状況です。」とありましたが、現在はどうか。</p>			
3. 新型コロナウイルス感染防止対策について			
<p>台風や地震などの災害が起きた場合、各字公民館が避難所として利用されると思います。避難所でのコロナ感染防止として3密（密閉、密接、密集）の対策はされているのか。</p>			
4. 学校施設周辺整備について			
<p>知名小学校体育館横の石垣が膨らんでおり雨水が浸透し、地盤が緩み崩れる恐れがあると思われます。地権者と相談し早めの対応、対策が必要ではないか。</p>			

× ㄗ